

「(仮称)東村山市保健福祉総合センター・情報センター」の愛称を募集します

現在、市役所本庁舎に隣接して建設を進めています

市役所本庁舎1階福祉課力

市民の皆さんにとってより親しみが感じられるような愛称を募集します

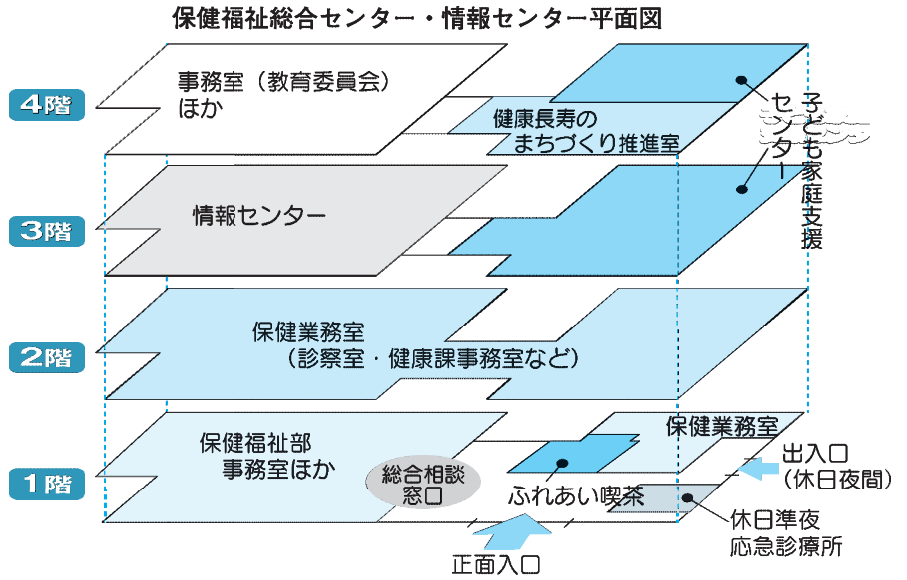
「応募方法」

- 郵送の場合
官製はがきに①愛称、②命名の理由、③住所、④氏名、⑤電話番号を明記し、7月31日(消印有効)までに総合調整課(〒189-8501本町1-2-3)へ
●Eメールの場合



センター完成予想模型

上記①～⑤を明記し、7月31日までに sougo@m01.city.higashi-murayama.lg.jp へ



心豊かな子どもの成長を願う

7・07市民の集い 7月7日(日) 中央公民館

「話し合っていますか?」のちの大切さ・大事にしていますか?人々を思いやる心」

子どもたちの健全育成のあり方を根本的に見直し、学校、家庭、地域、行政が連携・協力して、次代を担う子どもたちに、いのちの大切さや人を思いやる心を培う東村山市「いのちの教育」推進プラン事業の一環として開催します。

第一部は、基調講演に続いてシンポジウムを行ない、保護者と一緒に、いのちの大切さを子どもたちにどのように伝えていくかに

ついで考えていきます。(乳幼児・小学校低学年児童の保護者向け)
第二部は、3月27日に設立した東村山市「いのちの教育」推進プラン策定協議会から今後、市としてどのように「いのちの教育」を推進していくのか、そのプランについて発表します。

切さを考える」コーディネーター 星 一郎氏 シンポジスト 石坂 啓氏(漫画家) 市川宏伸氏(都立梅ヶ丘病院副院長) 喜田 貞氏(小平市立花小金井小学校養護教諭) 松居 和氏(音楽プロデューサー・尺八奏者)

各部会からの報告 学校部会 島村正勝氏(市立化成小学校長) 家庭部会 椎木瑠蔵氏(市体育協会会長) 地域部会 津田敦司氏(市社会教育委員会副議長) 場所 中央公民館(本町2-33-2)

第21回 「東村山市中学生の主張大会」 発表者募集

中学生が日ごろの生活を通して考えていることや、さまざまな活動をする中で感じたことなどを発表する「中学生の主張大会」の出場者を募集します

応募方法 400字詰め原稿用紙(B4)3枚程度にまとめ、原稿の始めに題名・学校名・学年・組・氏名・性別を、終わりに住所・電話番号を記入し、社会教育課(〒189-8501本町1-2-3)へ

青少年の非行問題に取り組む 全国強調月間

青少年の非行防止を社会全体の責務としてとらえ、関係機関・団体等が連携し、「青少年は地域社会からはぐくむ」という観点に立って、地域と一体となった取り組みを進める意識の高揚を図ります

表彰式 11月16日(土) 中央公民館 問い合わせ 社会教育課

「支援費制度」 説明会開催のお知らせ

平成15年4月から新しい障害者福祉サービス(支援費制度)が始まります。この制度についての説明会を次のとおり開催します

日時 7月19日(金) 午前9時～午後11時30分、午後7時～8時30分 ※受付は30分前から

「介護保険運営協議会」 傍聴のお知らせ

介護保険の適切かつ円滑な運営を推進するために「介護保険運営協議会」があります。平成14年度第2回「介護保険運営協議会」を開催しますので、傍聴を希望される方はご参加下さい

日時 7月18日(木) 午後7時～9時 場所 市民センター別館 定員 20名(当日先着順) 問い合わせ 介護保険課

「東村山市青少年善行表彰」 候補者推薦のお願い

市では青少年善行表彰規程に基づき、次のような善行ないをされている25才以下の個人、又は団体を対象に表彰を行なっています。お心当たりがありましたら、8月31日まで

提出期限 9月11日(水) 選考方法 市青少年問題協議会委員が審査して発表者を選び、10月下旬に本人に通知します

「東村山市青年問題協議会」 発表者募集

中学生が日ごろの生活を通して考えていることや、さまざまな活動をする中で感じたことなどを発表する「中学生の主張大会」の出場者を募集します

応募方法 400字詰め原稿用紙(B4)3枚程度にまとめ、原稿の始めに題名・学校名・学年・組・氏名・性別を、終わりに住所・電話番号を記入し、社会教育課(〒189-8501本町1-2-3)へ